

農業農村工学会誌 第80巻6号

目次

ページ	
巻頭	付録 平成24年度 農業農村工学会大会講演会
1	展望 北海道農業の展望と基盤整備 岩村和平
3~24	小特集 北海道における農業農村工学の展開
3	北海道農業と農業農村整備事業 草薙 忍・柏倉良光
9	寒冷地におけるアスファルト舗装道路の凍上被害と技術的課題 川端伸一郎・亀山修一・久保裕一
13	超音波伝播速度の測定によるコンクリート開水路の凍害診断 石神暁郎・金田敏和・蒔苗英孝・会沢義徳・西田真弓・佐藤 智
17	北海道における雪氷冷熱利用 木村賢人・辻 修・宗岡寿美
21	ハイブリッド水路による転換畑での秋まき小麦に対する排水促進・水分供給技術 塚本康貴・中村隆一
25	行政の窓 新たな土地改良長期計画について 室本隆司
30~39	技術レポート
30	北海道支部：北海道の畑圃場の物理的構造と改善方法 藤内尚幸・相馬尅之
32	関東支部：富士山東麓の火山砂礫を利用した砂防ソイルセメント工法 吉田大祐
34	京都支部：農業用管水路の急曲線部推進における課題と対策 平井優也
36	中国四国支部：興津地区における鋼管回転貫入工法 山本敏博
38	九州支部：既設橋梁の拡幅改修方法の検討 高田 直
40	小講座 土壌凍結と凍害 宗岡寿美
41~69	コミュニティ・サロン
42	私のビジョン 積雪寒冷地における研究から考えたこと 中村和正
45	スクール便り 農業土木科から環境クリエイト科へ —長野県南安曇農業高等学校— 黒澤清治
49	Cover History 道北の海岸線の新たな景観—農地の先の風車群と利尻富士— —表紙写真由来— —北海道幌延町— 南部雄二
50	水利遺産探訪 村山六ヶ村堰の分水口幅の決定（その2） —八ヶ岳南麓の農業水利⑥— 松本精一
52	委員会報告 農業農村工学分野における技術者継続教育（CPD）の現状と課題 技術者継続教育機構 CPD 運営委員会・CPD 評価委員会
56	通信教育 技術者継続教育機構 第81回通信教育問題
59	部会報告 平成23年度応用水理研究部会活動報告
61	国内ニュース
63	支部講演会報告 中国四国支部（第66回）
71	インフォメーション・コーナー

道北の海岸線の新たな景観（南部雄二）

農地の先の風車群と利尻富士（利尻山）、という副題がついている。農地は飼料畑で、風車はオトンレイ風力発電所のもの、そして利尻島を成す山姿である。つまり風車の向こうには海がある。けれど見えない。何気ないが、見ていると不思議な地勢だと思えてくる。そうしたひっきり感が私たちの目をひきつける。新たな景観、ということは新たな世界の貌を、ということはこれまで知らなかった存在を発見したときめきがこの写真にはある。というよりこの写真から私がそういうときめきをもたらされたということになる。留萌から稚内へと続く海岸線の道をオロロンラインといって、その幌延、サロベツ原野近くの海岸線に巨大な風力発電機がずらりと並ぶ。その数々



公益社団法人 農業農村工学会

2012
VOL-80

6

WATER,
LAND AND
ENVIRONMENTAL
ENGINEERING

Feature Section : Agriculture and Rural Engineering in Hokkaido

Agriculture of Hokkaido and Situation of Agricultural Infrastructure Improvement

KUSANAGI Shinobu and KASHIKURA Yoshimitsu.....3

Frost-Action Damage of Asphalt Pavements in Cold Regions

KAWABATA Shinichiro, KAMEYAMA Shuichi and KUBO Yuichi.....9

Frost Damage Diagnosis of Concrete Channels by Measurement of Ultrasonic Pulse Velocity

ISHIGAMI Akio, KANETA Toshikazu, MAKANAE Hidetaka, AIZAWA Yoshinori,

NISHIDA Mayumi and SATO Satoshi.....13

Utilization of Cold Energy from Ice and Snow in Hokkaido

KIMURA Masato, TSUJI Osamu and MUNEOKA Toshimi.....17

Hybrid-Ditch Method for Surface Drainage and Water Supply in Winter Wheat Field

Converted from Paddy Field

TSUKAMOTO Yasutaka and NAKAMURA Ryuichi.....21

Milestones in Administration

Summary of the New Long-term Plan of Land Improvement

MUROMOTO Takashi.....25

Technical Reports

Improvement of Soil Physical Condition of Farmland in Hokkaido

FUJUCHI Naoyuki and SOMA Katsuyuki.....30

Application of Sabo Soil-Cement Using Volcanic Gravel to Eastern Foot of Mt. Fuji

YOSHIDA Daisuke.....32

Problems and Countermeasures for Sharply Curved Sections of Agricultural Pipeline Using

Pipe Jacking Method

HIRAI Yuya.....34

Screw Piling Method of Steel Pipes in Okitsu District

YAMAMOTO Toshihiro.....36

Examination of the Extension Repair Method of Existing Bridge

TAKADA Sunao.....38

Technical Word

Soil Freezing and Freezing/Frost Damage

MUNEOKA Toshimi.....40

お知らせ○平成 24 年度日本建設情報総合センター研究助成公募について47
○石川県立大学生物資源環境学部環境科学科教員の公募について55
○農村計画学会 30 周年記念シンポジウムの開催について62

▼28 基。かつて石炭エネルギーの時代にはその少し北の豊富にも炭鉱があり、南の羽幌と合わせて天塩炭鉱地帯とも言われていた。新たなエネルギー源が、しかも今度はアイヌ語で「浜にある路」という意味のオトンルイという美しい名の風力エネルギー。である。そしてまた風車先進国のオランダ製の機材というから、これもまた現代版お雇い外国人である。高さおよそ 100 m, 羽根の直径 50 m, 風速 3 m で発電開始。およそ一万世帯分の年間消費量をつくりだす。
(講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規)